

市民説明会 事前意見及び市の考え方

番号	ご意見など	市の考え方	年代	性別	居住地
1	他の市では新しく綺麗で広い公園がどんどん増えていく中、北名古屋市では児童遊園の縮減を考えているとのこと、代わりに新しく大きな公園を作る予定はありますか？ただ減らすだけでは子供達の運動の機会がどんどん減ってしまおうと思います。	・子どもたちが屋外で体を動かすことができる公共施設として、児童遊園、都市公園、運動広場などがございすが、利用者が少ないなどの理由により児童遊園等の縮減を検討していくのはやむを得ないと考えております。 ご指摘のとおりただ減らすだけではなく、市民の誰もが利用できる都市公園や運動広場などのバランスなども考慮しながら計画的な整理、持続可能な公園運営について検討を進めてまいります。	30才代	女	市内
2	①北名古屋市には小牧市のように小さな子供達が室内で遊ぶ施設を作る予定はないのか？ ②名鉄電車踏切で道路混雑が激しいが、江南市のように立体化は進めないのか？ ③旧西春市内に比べると師勝側の公園は施設が少ないし、狭いのは改善しないのか？	・新規に遊戯施設をつくる予定は現在のところございません。各小学校区にある児童館において、色々な年齢を対象とした活動や催事を行っております。是非ご利用頂ければと存じます。 ・これまで鉄道高架化に向けた検討や関係機関と協議を進めてきております。一方、行財政改革を進めている状況や著しい社会情勢の変化も踏まえると、鉄道高架化について妥当性の確認が必要と考えており、現在は他の整備手法も含めた比較検討を行い今後の進め方を検討しております。 ・児童遊園や運動広場の統廃合(縮減)などの行財政改革の進捗を踏まえ、児童遊園や運動広場などのバランスを考慮しながら、公園の適正な配置を検討してまいります。	60才代	男	市内
3	市民説明会もいい事ですけども、これはここに来た人だけが聞いて分かる事ですが、市民8万人の方に分かってもらえるには、どうしたらいいでしょう。 市長さんの考えを広報北名古屋で年1,2回位聞かせてもらえたら多くの市民の方々にもっと理解していただけるのではないかなと思います。	・なるべく多くの市民に、市政について関心を持っていただくことは、大事な課題であると認識しております。そのために市長が地域や団体へお邪魔して、対話集会として意見交換をさせていただいておりますので、ぜひご利用いただければと思います。	70才代	男	市内
4	改革のスピードが遅いと感じます。不要なものは年度内に畳むなど、優先順をつけて取り組んでいるのか見えない。特に庁舎はどこかに移転先を決めてすぐにでも計画すべきだと思います。私は細々とした改革を進めるのはもちろんだと思いますが、根本的には名古屋市の合併しかないと考えます。なぜ市長は慎重なのか、メリット、デメリット含めて理由を説明していただきたいです。	・両庁舎が建設されてから約45年以上経過しており、新庁舎建設はこれ以上先送りできない課題であると考えています。まずは年度内にも市役所内での検討体制を構築し、直近で庁舎建設した自治体の情報をもとに研究を進めたいと考えております。 ・名古屋市の合併については、市民からの積極的な想いがないと進まないと考えており、現状ではそうした声も多くはないと認識しております。 長期的には検討が必要になるかもしれませんが、現時点では検討する段階ではないと考えています。	50才代	男	市内
5	・計画の全体的な方向性としてはおおむね良いと思います。健康サポートジムの廃止と都市計画税率の引き上げは、効果が大きいので、大いに賛同します。 ・この資料を見る限り、生活安全部と新総務部は部長の所管する業務の範囲が広がります。行政運営に支障をきたさぬよう、補佐をつけるなど、部長に過度の負担がかかることのないように配慮が必要だと感じます。 ・社会福祉協議会本所と東庁舎分館の跡地はどう考えていますか。施設を維持する以上は何かしら経費が発生するので、売却し、収入に変えることができれば、それが一番いいと思います。 ・経費を抜きにして考えるなら、DXはそれを推進することにより、①住民の利便性が向上する、②職員負担が軽減される、③ペーパーレス化して環境負荷が軽減されるといった点で意義があるものと考えます。これらの条件を満たしつつ、費用対効果を十分に検証した上で、どういった手続きや事務がDX化されるといいか、慎重に選定いただきたいと思っています。中には現行の方法が最善のものもあると思うので、必ずしもDXありきで考える必要もないのではないのでしょうか。 ・働き方改革にはぜひ力を入れていただきたいと思っています。10月号の広報を見ると、令和4年度分限処分は8人となっています。もしこれが心身の故障によるものだとしたら、残念でなりません。市の職員は市の大切な財産です。職員が生きて働き続け、市民の幸福はあり得ません。 ・少しずつ増やしてはきているものの、この財政調整基金の残高だとまだまだ不安を感じます。財調は歳入不足の補てんや災害時等、いざというときに活用するものなので、他の基金を充当できるなら、極力そちらを優先するというのを、基金運用のルールを構築する上で組み込んで欲しいと感じます。 ・起債はなるべく交付税措置率の高い有利なものを選定してほしいと思っています。今は厳しいかもしれませんが、今後財政状況の健全化が図られ多少余裕が出てくれば、将来にわたって支払う利息を減らすためにも、繰上償還を検討してみてもどうでしょうか。借り換えを予定している起債がある場合や、公営企業の起債であっても、基準内繰入の部分は一般会計の負担になってくるので、場合によってはそういった要素も含めたシミュレーションができるとなお良いと思います。	・行政運営に支障をきたさぬよう人事配置を行います。また、役職者を配置するなどして部長に過度な負担がかからないような体制づくりを行っていきます。 ・公共施設廃止後の跡地については、具体的な利用計画がないものは、市有地であれば売却、借地であれば返却するなど適切に対応してまいります。 ・ご意見のとおり、手続・事務の中にはDXにそぐわないものもあると思います。DXは目的達成のための手段であり、その意義と費用対効果等を見据え、推進すべき部分で活用していきます。また、高齢者をはじめとしたデジタルが苦手な方への支援も併せて考えていきます。 ・プランの優先改革項目に掲げる改革内容を着実に実行していくことで働き方改革を実現していきます。 ・令和4年度に「北名古屋市行財政改革実行プラン」に基づき「基金積立・運用のルール化」を策定し公表しており、基金の目的に沿って運用してまいります。 ・現在最も有利な起債メニューを選定しております。借り換えについては、起債条件からメリットがないことをすでに確認しております。また、繰上償還については、財政健全化が図られた際は、検討してまいります。	30才代	男	市外
6	名古屋市の合併は、どうなりましたか？	・名古屋市の合併については、市民からの積極的な想いがないと進まないと考えており、現状ではそうした声も多くはないと認識しております。 長期的には検討が必要になるかもしれませんが、現時点では検討する段階ではないと考えています。	40才代	男	市内
7	①自治体の役割は住民の暮らしと福祉を守ることです ②行政改革ということは無駄をはぶくという事で、皆さんからの税金をいかに効率的に使うということ ③都市計画税の引き上げについて ・下水道の整備が一つのおおきな理由ですが、石橋、法成寺、宇福寺、中之郷、山之腰までやるつもりですか ・名古屋市内でも全地域下水道は完備されていません ・専門家に聞いた時、合併浄化槽と下水道は遜色がないといわれました ・新しく建った家は全部合併浄化槽となっています ・効率を考えると下水道事業は今がやる時です ・都市計画税の引き上げに反対です ④老人施設の廃止について、双葉荘は廃止が決まり、すでに東公民館・徳重いこの家もなくなりました さかえ荘、さくら荘は再検討になりましたが高齢者が増えています 老人の居場所について考えてください	・都市計画税は、市町村の発展のための都市計画事業など用途が限定されている目的税となります。都市計画税の引き上げについては、これからは皆様が安全・快適に暮らし続けるために、状況を見定めながら適切な時期に検討・議論を重ねてまいります。 ・さかえ荘、さくら荘は、一定の利用者がいるものの、高齢者福祉施設としての意義、役割が大きいことから、当面は存続しますが、老朽化への対応は避けられないと考えます。 近年、フレイル(介護になる前の弱りが出てきた状態)の予防は、運動や栄養状態とともに、社会とのつながりを持つことが重要であると言われております。 社会参加の場としては、就労、趣味・スポーツ・学習などのグループ、地域のサロン、自治会、ボランティア、老人クラブなど様々ありますが、地域で暮らし高齢者各々にとって参加しやすい居場所があることは、大切だと考えています。 市では、地域の様々な人と連携しながら、多様な日常生活の支援体制の充実や高齢者の社会参加の推進を一体的に図るため、生活支援体制整備事業に取り組んでおり、超高齢社会における地域づくりの一環として、高齢者の居場所についても取り組んでいきたいと考えています。	70才代	女	市内